ねんきんだより Pensions News

年金生活者支援給付金制度が始まります

年金生活者支援給付金は、消費税率引き上げ分を活用し、年金を含めても所得が低いかたの生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

年金生活者支援給付金を受け取るには、支給要件を満たし、認定請求という手続きを行っていただく必要があります。２０１９年４月１日時点で老齢・障害・遺族基礎年金を受給し、支給要件を満たしているかたには、２０１９年９月頃に日本年金機構から給付金の請求手続きに必要な書類が送付される予定です。また、２０１９年４月２日以降に老齢・障害・遺族基礎年金の受給を始めるかたは、年金の裁定手続きを行う際に、あわせて年金生活者支援給付金の認定請求の手続きを行ってください。

年金生活者支援給付金専用ダイヤル
☎０５７０－０５－４０９２

問合せ 太田年金事務所 ☎４９－３７１６

消費トラブルにご注意！

慌てないで！災害後の住宅修理トラブル

【事例】

台風の被害で自宅の屋根が破損し、雨漏りをするようになってしまったため、慌てて手元にあったチラシの事業者に電話をして来てもらった。

応急処置としてブルーシートを掛けてもらい、屋根のふき替え工事をしてもらうことになったのだが、工事費用が約２００万円と高額だった。もっと安い屋根材を使うようお願いしたが、「これしか扱っていない」と言われてしまった。

雨漏りで困っていたこともあり、慌てて契約してしまったが、やはり高額なので解約したい。

【ひとこと助言】

・豪雨や台風など自然災害による被害で、住宅の修理などが必要な場合でも、慌てずに複数の事業者から見積もりを取ったり、周囲に相談したうえで慎重に契約しましょう。

・安心して依頼できる事業者について、日ごろから情報を集めておくことも大切です。

・自然災害が起きた後は、住宅修理や便乗商法などさまざまな相談が寄せられます。困ったときは、お早めに消費生活センターにご相談ください。

相談は消費生活センターまで ☎８２－７８３０（ナヤミナシ）

水道工事休日当番

月	日	曜日	当番店	電話
10	5	土	山岸管工設備	82-5251
	6	日	小倉設備	82-0261
	12	土	㈲根岸工業	82-0537
	13	日	㈲岩崎設備	82-0027
	14	祝	㈲しんえい設備	82-0001
	19	土	㈲長谷川設備	77-0358
	20	日	土橋設備	82-2982
	22	祝	㈲根岸工業	82-0537
	26	土	小倉設備	82-0261
	27	日	宇治川管工	77-0057
11	2	土	㈲岩崎設備	82-0027
	3	祝	㈲しんえい設備	82-0001
	4	振休	山岸管工設備	82-5251
	9	土	土橋設備	82-2982
	10	日	㈲佐山設備	82-2152

●水道に関する問合せ
群馬東部水道企業団館林支所
☎８０－３２０１

休日当番医

期日	内科系		外科系	耳鼻科
10月６日（日）	星野こどもクリニック※ ７０－７２００	ましも内科・胃腸科 ６２－２０２５	岡田整形外科クリニック ７２－３１６３	川田耳鼻咽喉科医院 ７２－３３１４
10月13日（日）	ハートクリニック ７１－８８１０	小林内科医院 ８８－８２７８	川島脳神経外科医院 ７５－５５１１	－
10月14日（祝）	多々良診療所 ７２－３０６０	寺内医院 ８８－１５１１	新橋病院 ７５－３０１１	－
10月20日（日）	さくま内科胃腸科クリニック ５５－２５００	竹越医院 ８４－３１３７	慶友整形外科病院 ４９－９０００	川村耳鼻咽喉科医院 ７２－１３３７
10月22日（祝）	長谷川クリニック ８０－３３１１	黛泌尿器科内科医院 ６３－７８００	澤田皮膚外科 ７０－７７０３	－
10月27日（日）	まりレディスクリニック ７６－７７７５	増田医院 ８２－２２５５	小曽根整形外科 ７２－７７０７	－
11月３日（祝）	真中医院 ７２－１６３０	三浦医院 ６２－２９１７	館林医院 ７４－２１１２	－
11月４日（振休）	森下内科医院 ７３－７７７６	益田小児科医院※ ６２－５５３５	堀井乳腺外科クリニック ５５－２１００	－

歯科
館林邑楽歯科保健医療センター
７３－８８１８
午前９時～正午

◆緊急　公立館林厚生病院　７２－３１４０（内科系・外科系）
◆夜間　夜間急病診療所　７３－２３１３
午後７時～10時（日、祝日を除く）
内科・小児科（要電話確認）

●診療時間　午前９時～午後５時（ただし耳鼻科の診療時間は午前９時～午後１時）
●内科系の※は、小児科のみ
●受診前に医療機関に確認してください。
●救急テレホンサービス　☎７３－５６９９：受診可能病院を紹介しています。

増田礼子さん

ますだ　れいこ／68歳
大字岩田在住

好きな食べ物は和食です。時には少し多めに作り、ご近所におすそ分けして喜ばれています。

健康に生活できればと、朝のさわやかな空気の中30分～40分のウオーキングを日課としています。

着物を着て帯を締めると身が引き締まる
お客様の喜びが自分の喜び 踊りは違う自分を表現できる

踊り歴は40年

普段は美容室を経営している礼子さんですが、日本舞踊の演者でもあります。舞、踊り、振りによって構成される日本舞踊は「心」を演じる踊りです。

踊り歴は40年のベテランで、現在も週に１～２回ほど踊りの先生に個人レッスンを受けています。礼子さんが主催している、新舞踊サークル「華翔（かしょう）会」は、各地区の納涼祭やイベントに参加をされています。

夏祭りの時は外の舞台で躍ることが多いので、暑くて大変なこともありますが、着物を着て帯を締めると身が引き締まり、不思議と暑さは感じなくなるということです。まさに「心頭を滅却すれば火もまた涼し」ですね。

お客様に喜んでもらえるのが喜び

踊りを通じてたくさんの人達との出会いがあり、踊りの先生として、地元のサークル「あけぼの会」「さくら会」「岩田みすず会」のかた達に踊りを指導しています。地元の人達と踊り、見に来てくれたお客様に喜んでもらえたときが一番うれしいそうです。

信頼の厚いリーダー

趣味も多彩です。踊りのほかにも旅行が好きで、20年以上続いている旅行会のかた達と今年は北海道旅行に行ってきたということです。また、富士山も今までに３回登山経験があり、日本一の山でご来光を見て「いくつになってもやればできるんだな」と思ったそうです。

踊りの仲間のかた達からの人望も厚く「礼子さんは、常にみんなのことに気配りができて、リーダーシップの取れるとても指導力のあるかたで、礼子さんの踊りは見ている者を惹きつける力がある」と絶賛していました。

踊りは違う自分を表現でき、髪・着物・化粧とすべてに関わる仕事で、皆さんに協力できることが喜びになるということでした。どうか健康に注意して、これからも舞台で輝き続けてください。

レポーター
広報編集委員
ますだ　ほるひこ
増田晴彦